

平成30年度上期 産業保健研修会（産業医以外の産業保健スタッフ向けと同時開催）			★研修時間にご注意ください。
開催日 時 間	(曜)	研修会テーマ 内 容	講 師 所属・役職・資格等 定員
4月11日 14:30-16:30	(水)	メンタルヘルスにおける心理検査について メンタルヘルスとの関わりで活用されることの多いエゴグラム検査を取り上げ、この検査のベースとなった理論を紹介するとともに検査の実習をします。（産業医・スタッフ同時開催）	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
4月12日 ★13:30-16:30	(木)	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。（産業医・スタッフ同時開催）	大西 洋一 社会保険労務士 28名
4月17日 ★13:30-16:30	(火)	AEDを用いた心肺蘇生法の実践 AEDを用いて心肺蘇生法の訓練を行います。動きやすい服装でお願いします。身につくまで繰り返し行います。修了者には消防署から修了証が発行されます。	津市中消防署救急救命士 津市中消防署 10名
4月19日 14:30-16:30	(木)	化学物質の有害性のリスクアセスメントの実施方法について 化学物質のリスクアセスメントの義務付けを踏まえ、化学物質等の有害性のリスクアセスメントについて基本的な事項を説明し、リスクの見積もり例など、化学物質等の有害性のリスクアセスメントの事例について紹介します。（産業医・スタッフ同時開催）	村田 和弘 当センター産業保健相談員（労働衛生工学担当） 28名
4月26日 14:30-16:30	(木)	働き方改革実行計画に基づく治療と仕事の両立支援 事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン及び実務上の留意点について説明します。（産業医・スタッフ同時開催）	局健康安全課長 三重労働局健康安全課 28名
5月7日 14:30-16:30	(月)	女性の健康管理 閉経前後の女性の変化、ホルモンと関連する因子の検討。サルコペニアは女性にどう影響するか、その予防のために。	茂木 順子 中部労災病院治療就労両立支援センター産業看護師 28名
5月9日 14:30-16:30	(水)	笑い学に基づく職場の人間関係 職場の人間関係を円滑にするための、笑い学に基づく笑い上手は生き方上手の手法を学ぶ。（産業医・スタッフ同時開催）	橋元 慶男 当センター産業保健相談員（カウンセリング担当） 28名
5月17日 14:30-16:30	(木)	歯周病なども歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は歯周病と全身の健康への関連と歯周病予防についてお話しします。（産業医・スタッフ同時開催）	羽根 司人 三重県歯科医師会副会長 28名
5月18日 14:30-16:30	(金)	サルコペニア防止のための栄養指導について 骨密度とインボディ測定に関連しては、骨密度検査の説明と骨粗しょう症チェックなどを、慢性腎臓病の食事療法については、塩分とエネルギーなどを説明させていただきます。	光部 浩史 中部労災病院治療就労両立支援センター管理栄養士 28名
5月21日 14:30-16:30	(月)	基礎から学ぶ福島・チェルノブイリ事故からみる核災害 福島第一原発事故がもたらした被害状況や健康面への影響はないのか。今さら聞けない放射線の基礎から原発事故までを分かりやすく説明し、事故から31年経過したチェルノブイリ原発の事故後を紹介する。（産業医・スタッフ同時開催）	木村 真三 獨協医科大学国際疫学研究室 福島分室長 28名
5月23日 14:30-16:30	(水)	総合的ハラスメント対策について 職場における妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント、セクシャルハラスメント及びパワーハラスメントの防止のための対策について（産業医・スタッフ同時開催）	局雇用環境・均等室 室長補佐 三重労働局雇用環境・均等室 28名
5月24日 14:30-16:30	(木)	メンタルヘルスに使用される薬剤と事業所における感染対策 メンタルヘルスに使用される睡眠薬、抗不安薬、抗うつ薬について理解を深め、従業員の労務管理の一助とすることを目標とします。インフルエンザや感染性胃腸炎に対する感染対策の具体的な事例を解説します。	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 28名
5月28日 ★14:00-16:00	(月)	サルコペニア予防と運動療法 実はメタボよりも厄介とされるサルコペニア。その正体は筋肉の衰え。生活習慣との関わりや、予防のための筋カトレーニングの方法などについてお話しします。	中山 卓也 中部労災病院治療就労両立支援センター主任理学療法士 28名
5月30日 14:30-16:30	(水)	職場における転倒・腰痛予防対策 全国の休業災害の中で、第1位を占めている転倒による災害と職場における腰痛予防対策について、労働衛生の3管理から対応を考察します。	寶 幸夫 中災防 腰痛予防労働衛生教育インストラクター 28名
5月31日 14:30-16:30	(木)	アサーティブコミュニケーションの在り方を考える メンタル不調は多くの場合は、人間関係が上手くいかないことに起因するとされています。そこで、ストレスを軽減し、人間関係を円滑にするためのアサーティブコミュニケーション、つまり、「自己主張」の在り方を考えることにします。（産業医・スタッフ同時開催）	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
6月5日 14:30-16:30	(火)	化学物質のリスクアセスメント入門 その1 今年度は、化学物質のリスクアセスメントについて4回の研修を行います。第1回は、「化学物質等による危険性又は有害性等の調査等に関する指針」によるリスクアセスメントの進め方について説明します。	浅野 保 当センター産業保健相談員（労働衛生工学担当） 28名
6月6日 14:30-16:30	(水)	ストレスチェック制度と職場活性化活動 ストレスチェックが50人以上の組織で義務化されました。本研修では、ストレスチェックの目的の中の職場環境の改善に注目して、「いかにストレスに強い個人と組織を作るか」について考察したいと思います。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員（カウンセリング担当） 28名
6月7日 ★13:30-16:30	(木)	労働衛生法令について 労働衛生法令の主要条文等について解説。産業医及びスタッフの実務面における法令に対する理解を深めていただきます。（産業医・スタッフ同時開催）	山田 善久 当センター産業保健相談員（労働衛生工学担当） 28名
6月12日 14:30-16:30	(火)	労働衛生の現状と課題 第13次労働災害防止計画において、目標とされた労働衛生分野の諸課題についての行政施策を解説する。（産業医・スタッフ同時開催）	局健康安全課 労働衛生専門官 三重労働局健康安全課 28名
6月13日 ★13:30-16:30	(水)	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。（産業医・スタッフ同時開催）	大西 洋一 社会保険労務士 28名
6月14日 14:30-16:30	(木)	労災保険給付の概要について 労災保険法における各保険給付について（産業医・スタッフ同時開催）	局労災補償監察官 三重労働局労災補償課 28名
6月15日 14:30-16:30	(金)	熱中症の予防対策について 毎年、この時期に労働者が熱中症に被災する労働災害が多発しています。職場における熱中症予防対策等について解説します。	林 文代 当センター産業保健相談員（保健指導担当） 28名
6月20日 14:30-16:30	(水)	ストレス対処を日常生活で実践するには 沢山知識はあってもなかなか実践に結びつかないストレス対処法。どうしたら実践できるのかをお話しします。	河合 加代子 当センター産業保健相談員（保健指導担当） 28名
6月21日 ★14:00-16:00	(木)	両立支援と法的問題 働き手の人口が減少していく一方、介護による離職者は全国で年間約10万人もあり、職場における仕事と介護の両立支援は、企業にとっても労働者にとっても、避けては通れない課題となっています。持続可能で安心できる社会をつくるためには、従来の「就職」と「介護」、あるいは「就労」と「結婚・出産・子育て」の「二者択一構造」から脱却し、「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」を実現することが必要不可欠です。このために、法律は、どのように規定しているか。経営者、労働者のそれぞれの立場から両立支援の様々な法的問題点を説明したいと思います。	國田 武二郎 弁護士 28名
6月25日 14:30-16:30	(月)	効果的なメンタルヘルス対策を立てるためには 効果の上がるメンタルヘルス対策を立てるためには、自組織を包括的に理解し、メンタルヘルスの現状とあるべき姿を明確にすることが大切と考えます。その具体的な方法を紹介いたします。	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 28名
6月27日 14:30-16:30	(水)	産業保健スタッフによる職場巡視のポイント 産業保健スタッフが、製造業を主とする事業場を巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。	後藤 義明 三重産業医会理事 28名
6月29日 14:30-16:30	(金)	現場視点で学ぶストレスチェック制度実施後の活動 医師の面接指導を受けようとしていない高ストレス者へのフォロー。集団分析結果をもとに部門状況を確認し、職場環境改善活動方法を考えます。行政の最新情報と合わせて、使えるツール、マニュアル、事業場の取組事例などをご紹介します。	石見 忠士 こころの耳運営事務局長 28名

7月4日 14:30-16:30	(水)	「アルコールによる健康障害」への大きく進む研究紹介～ガン、高血圧、脳萎縮にはアルコールが大きく関連している～ 世界で進むアルコール関連疾患のエビデンスの蓄積を紹介し、医療現場、産業現場の予防・対策の前進に役立てます。(産業医・スタッフ同時開催)	猪野 亜朗 当センター産業保健相談員(メンタルヘルス担当) 28名
7月5日 14:30-16:30	(木)	カウンセリング(リスニング)の基本的考え方 カウンセリング(リスニング)については、その方法等により諸々の理論があります。しかし、ここでは、カウンセリング(リスニング)について特定の理論に依拠することなく、その基本的考え方を具体的に解説いたします。(産業医・スタッフ同時開催)	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
7月11日 14:30-16:30	(水)	睡眠学に基づく快眠法 ストレスによる不眠を解消する睡眠メソッドを学ぶ(産業医・スタッフ同時開催)	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
7月12日 14:30-16:30	(木)	受動喫煙防止対策と禁煙補助薬 加熱式たばこ・電子たばこが市販され、新たな受動喫煙防止対策が必要になっていきています。最近の話題と事例を交え、受動喫煙防止対策と禁煙補助薬について解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	片山 歳也 三重県病院薬剤師会理事 28名
7月17日 14:30-16:30	(火)	アンガーマネジメント研修～イラッ、ムカッ、プチの解消法～ なんであんなに怒ってしまったのだろうか。怒りをみずから「管理」し、適切な問題解決コミュニケーションに結びつける心理技術を説明します。	山元 孝二 三重県立こころの医療センター精神保健福祉士 28名
7月18日 14:30-16:30	(水)	メンタルヘルス活動の4つのカテゴリー 本研修では、メンタルヘルス活動にはどんな内容があるのか、4つのカテゴリーから具体的な活動内容について考察したいと思います。	矢野 一郎 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
7月20日 14:30-16:30	(金)	うつ病について うつ病の状態の理解、うつ病の治療に使用される薬について。うつ病の方への対応の仕方や、認知行動療法の考え方についてお話します。	中川 志穂 三重県立こころの医療センター精神科認定看護師 28名
7月24日 14:30-16:30	(火)	職場のメンタルヘルス対策～求められるコミュニケーションスキル～ 職場のメンタルヘルス対策で人間関係は最も大切です。日頃からのコミュニケーション力を発揮し、良好な関係を保ちながら健康に仕事をするために、コミュニケーションスキルを一緒に学びましょう！	橋本 しげ子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名
8月1日 14:30-16:30	(水)	職場の人間関係について考える～ホーソン工場の実験を中心に～ このセミナーでは、まず、職場での人間関係の重要性を指摘する結果となった「ホーソン工場の実験」を詳しく紹介いたします。そして、この実験結果を紹介しながら職場での人間関係の在り方を考えることにします。	竹内 登規夫 愛知教育大学名誉教授 28名
8月2日 ★13:30-16:30	(木)	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法を実例を交えて説明します。(産業医・スタッフ同時開催)	大西 洋一 社会保険労務士 28名
8月8日 14:30-16:30	(水)	働き方改革による長時間労働の解消 心身の健康を保持し、よりよい社会生活を送るためには、長時間労働の削減は必要不可欠です。そのために必要な法令等の知識や、政府が推進する「働き方改革」を通じた長時間労働の削減について、事例を交えた解説を行います。(産業医・スタッフ同時開催)	局雇用環境・均等室 指導主任 三重労働局雇用環境・均等室 28名
8月9日 14:30-16:30	(木)	3管理 産業保健活動の基本である所謂、3管理(作業環境管理、作業管理、および健康管理)をとりあげ、予防医学的実例を交えながら解説します。(産業医・スタッフ同時開催)	筈島 茂 三重大学大学院医学系研究科教授 28名
8月21日 ★13:30-16:30	(火)	AEDを用いた心肺蘇生法の実践 AEDを用いて心肺蘇生法の訓練を行います。動きやすい服装をお願いします。身につくまで繰り返し行います。修了者には消防署から修了証が発行されます。	津市中消防署救急救命士 津市中消防署 10名
8月22日 14:30-16:30	(水)	産業看護の基礎 看護職が働く場は様々です。でも、基本を知っておけば、それぞれの看護ができるはずです。特に一人職場、経験の浅い方は一緒に学びませんか？	河南 文子 当センター産業保健相談員(保健指導担当) 28名
9月4日 14:30-16:30	(火)	健康経営の動向と産業保健スタッフの役割 超高齢社会において、企業の活力を保ち生産性の維持・向上を図るためには、健康経営が不可欠です。その動向を示し、重要性を増している産業保健スタッフの役割について共に考えましょう。	河野 啓子 四日市看護医療大学名誉学長 28名
9月11日 14:30-16:30	(火)	化学物質のリスクアセスメント その2 今年度は、化学物質のリスクアセスメントについて4回の研修を行います。第2回は、化学物質等のリスクアセスメントを実施するために必須である、SDS及びラベルについて読み方と活用について説明します。	浅野 保 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
9月12日 14:30-16:30	(水)	マインドフルネス&コーピングのストレス解消 職場のストレス対処法を学ぶ(産業医・スタッフ同時開催)	橋元 慶男 当センター産業保健相談員(カウンセリング担当) 28名
9月13日 ★13:30-16:30	(木)	労働衛生管理の基本と災害事例について 快適職場の形成、維持向上に必要な労働衛生管理の基本について解説、改善事例・災害事例を紹介しします。(産業医・スタッフ同時開催)	山田 善久 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名
9月19日 14:30-16:30	(水)	労災事故発生の場合の対応について 様々な具体的事例に基づく労災保険適用の解説。	林 準之助 特定社会保険労務士 28名
9月20日 14:30-16:30	(木)	化学物質のSDSの見方と利用及びリスクアセスメントについて 化学物質管理の基本となるSDS(安全データシート)の情報と周知について説明し、SDSのリスクアセスメント等への利用(リスクの見積もりに基づくSDS記載危険有害性の判断、リスク低減措置など)について紹介しします。(産業医・スタッフ同時開催)	村田 和弘 当センター産業保健相談員(労働衛生工学担当) 28名